

## スマートシティの実現に向けた技術提案書

様式1

提出年月日： 2019 年 11 月 11 日

提案団体名： 株式会社TMS工業 (複数団体による提案も可とします)

## ○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください	
技術の概要・実績等	技術の分野
<p>当社は、下水道の本管、マンホールや取付管等の維持管理を行っており、管路の調査点検、診断、清掃、部分補修や管更生による改築などを実施しています。</p> <p>1 調査・点検</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マンホールや下水道管内を目視により点検します。</li> <li>下水道管内の清掃後にテレビカメラを入れ、堆積物、滞水、管路の損傷など異常の有無を詳細に調査します。</li> </ul> <p>2 清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道管内の堆積物や付着物を高圧水により除去します。</li> <li>水道管などの屈曲部が多い管路については、特殊アイスシャーベットを用いて管路内の付着物を管路外に搬出します。</li> </ul> <p>3 管更生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化等により異常がある既設下水道管について、マンホールから既設管内に更生材を入れ光等により硬化させ、道路等を開削しないで管路の内側から下水道管を再生します。</li> </ul> <p>4 地震対策等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震性のない既設下水道の本管やマンホールの継ぎ手を非開削により耐震構造に改善します。</li> </ul>	(7)その他光硬化管路更生工法
(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ ※課題については、別紙の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください	
解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>下水道管路等の機能を維持・向上させることにより、住民の良好な生活や社会経済活動を支えるとともに、住民の生命や財産を守ります。また、老朽化が進みつつある下水道管について、適切な調査・診断及び補修改築を実施することにより、効率的かつ効果的に管路機能を維持します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下水道管路機能の維持</li> <li>下水道管の損傷等の異常箇所を修繕・改築することにより、下水道管の流下機能の確保だけでなく、道路陥没の未然防止を図るとともに、都市機能を維持することにより、住民の生活や経済活動を支えます。また、流下機能の確保により、浸水による被害の低減にもつながります。</li> <li>地震対策</li> <li>下水道管の耐震化を行うことにより、震災時の下水道管の破損や道路陥没などによる通行障害の未然防止を図ります。</li> </ul>	(エ)インフラ維持管理(老朽化)
(3) その他	

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

## ○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
技術顧問	麻柄 利克	011-788-1250	magara@tms-sapporo.com